

2020年1月20日

文部科学省  
初等中等教育局健康教育・食育課長  
平山 直子 殿

「がん教育推進のための教材」へのワクチンによるがん予防の記載に向けた  
関連学術 21 団体の要望書

予防接種推進専門協議会  
委員長 岩田 敏



参加学術団体（21 団体）：

(公社)日本小児科学会 (公社)日本小児保健協会  
(公社)日本産科婦人科学会 (公社)日本小児科医会  
(公社)日本産婦人科医会 (公社)日本婦人科腫瘍学会  
(一社)日本感染症学会 (一社)日本呼吸器学会  
(一社)日本渡航医学会 (一社)日本保育保健協議会  
(一社)日本耳鼻咽喉科学会 (一社)日本プライマリ・ケア連合学会  
(一社)日本環境感染学会 (一社)日本老年医学会  
(一社)日本性感染症学会 (一社)日本小児期外科系関連学会協議会  
日本ワクチン学会 日本ウイルス学会 日本細菌学会  
日本臨床ウイルス学会 日本嫌気性菌感染症学会  
(順不同)

2006年に制定された「がん対策基本法」に基づき、日本国内において「がん対策推進基本計画」が開始されました。しかし、国内の「がん」罹患者数、死亡者数はともに増加し続け、現在も国民の2人に1人ががんに罹患し、3人に1人ががんによって亡くなっています。

日本国内でも、がんに罹患しないための“がん予防”に対する意識は高まっており、2016年12月に改正された「がん対策基本法（改正法）」では、がん教育を推進することが示されています。学校でのがん教育の基軸となる「がん教育推進のための教材」<sup>1)</sup>は2016年4月に発刊されましたが、本教材の中にある「4. がんの予防」の章では、「(1) がんの原因は1つではない」において“ウイルス感染”が挙げられ、「例えば、胃がん、肝がん、子宮頸がんなどは、細菌やウイル

ス等の感染が原因で発生するものが多い」と記載されています。一方、同じ章の「(3) 感染対策」では、「胃がんや肝がん、子宮頸がんのように、ウイルスや細菌等の感染が原因で発生するがんの対策として検査があります」と、ウイルスや細菌等の検査に関する情報については記載されていますが、感染対策として最も有効な手段であると考えられる、感染自体を予防する感染予防ワクチンについての記載は含まれておりません。

肝がんの原因である B 型肝炎ウイルス (HBV) と、子宮頸がんの原因であるヒトパピローマウイルス (HPV) には予防ワクチン (B 型肝炎ワクチンと HPV ワクチン) があります。これらの予防ワクチンによって HBV と HPV の感染を予防することができ、更にごがん予防の効果が証明されています<sup>2),3),4),5),6)</sup>。このことから、B 型肝炎ワクチンと HPV ワクチンは全世界的に各国のワクチンプログラムの中で“定期接種ワクチン”に定められています。日本国内においても同様にこれらのワクチンは、定期接種ワクチンとなっています。

がん教育の中で、子どもたちに「ワクチンによるがん予防」を周知することは、子どもたち自身の将来のがんのリスクを下げるとともに、子どもが親になったときにその子どもたちに必要な予防接種を促すことにつながります。したがって、学校でのがん教育において、ワクチンによるがん予防法があることを教えることは、きわめて重要であると考えられます。

以上のことから、予防接種推進専門協議会は、「がん教育推進のための教材」の中に「ワクチンによるがん予防」として B 型肝炎ワクチンと HPV ワクチンに関する記載を盛り込むことを強く要望します。

## 参考文献

1)「がん教育推進のための教材 平成28年4月(平成29年6月 一部改訂) 文部科学省」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/\\_icsFiles/afieldfile/2017/07/13/1369992\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/_icsFiles/afieldfile/2017/07/13/1369992_1.pdf)

2) Luostarinen T, Apter D, Dillner J, Eriksson T, Harjula K, Natunen K, Paavonen J, Pukkala E, Lehtinen M.: Vaccination protects against invasive HPV-associated cancers. *Int J Cancer* 142: 2186-2187, 2018

3) Ni YH, Chang MH, Huang LM, Chen HL, Hsu HY, Chiu TY, Tsai KS, Chen DS.: Hepatitis B virus infection in children and adolescents in a hyperendemic area: 15 years after mass hepatitis B vaccination. *Ann Intern Med* 135:796-800, 2001

4) Chang MH, You SL, Chen CJ, Liu CJ, Lai MW, Wu TC, Wu SF, Lee CM, Yang SS, Chu HC, Wang TE, Chen BW, Chuang WL, Soon MS, Lin CY, Chiou ST, Kuo HS, Chen DS: Taiwan Hepatoma Study Group.: Long-term effects of hepatitis B immunization of infants in preventing liver cancer. *Gastroenterology* 151: 472-480, 2016

5) Tajiri H, Tanaka H, Brooks S, Takano T: Reduction of hepatocellular carcinoma in childhood after introduction of selective vaccination against hepatitis B virus for infants born to HBV carrier mothers. *Cancer Causes Control* 22: 523-527, 2011

6) Yotsuyanagi H, Takano T, Tanaka M, Amano K, Imamura M, Ogawa K, Yasunaka T, Yasui Y, Hayashi K, Tanaka Y, Tajiri H; for Japanese adolescent HBV-HCC study group.: Hepatitis B virus-related hepatocellular carcinoma in young adults efficacy of nationwide selective vaccination. *Hepatol Res.* 2019 Oct 26. doi: 10.1111/hepr.13439. [Epub ahead of print]